

新しい発見のおもしろさ

梅林中 一年 CK

日常生活にも、一枚の絵にも、いくつもの見方、おもしろさがある。

左の絵には、二人の人物が隠れている。まず、絵の真ん中あたりを見ると、少し下を見ているおばあさんの横顔が見えるだろう。しかし、少し視点を変えると、おばあさんの鼻があごとなり、こちらに背を向けている若い女性とみることができると、このように、視点や距離を変えることによつて違う絵に見えるのだ。



明に見えるということだ。これは、距離を変えてみることによつて見方が違ってくるということである。

では、左の絵はどうだろうか。向かい合って笑っている男性と女性の絵だ。さて、その絵を逆さにしてみよう。すると、さっきとは一変して、二人とも向かい合って怒っているのではないか。

みなさんも数字の「6」をさかさにすると「9」に見えたという経験はないだろうか。見る角度によつて、意味が全く違ってくることもあるのだ。

これらの二つの絵のように、距離や中心に見る物、角度を変えることによつて、絵の意味が変わったり、新しい発見をすることができよう。また、私たちの身の回りにも、私たちの少し見方を変えて驚き、様々なことを発見するのも面白いだろう。

